



FOP 患者家族のコロナウイルス（COVID-19）予防策 2020年3月16日

コロナウイルス（COVID-19）の拡大が急速かつ継続している状況に鑑み、ICCはFOP患者、家族、介護者に対し、以下を推奨します。FOP患者はCOVID-19で重症化する危険性が高く、感染を予防し他者との接触を避けることが最も重要です。プレドニゾンや他の免疫抑制薬はこのリスクを高める可能性があります。これらの推奨は急速に変化しつつあり、国により特有なものです。

- あなたや家族の健康を守るため、アメリカ疾病予防管理センター(CDC) [here](#) や世界保健機構(WHO) [here](#) のホームページにある最新のニュースを確認してください。（*）
- 地域の保健当局の勧告に従って下さい。

* 訳者注：日本では厚生労働省のホームページも参照してください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

ICCが推奨する全般的なガイドライン:

- 集会を避けて下さい。オーストリアでは5名を超える集会を禁止しています。
- 風邪症状や過去2週間の旅行歴のある人との濃厚接触を避けて下さい。
- 治験に参加している場合は、その地域における推奨について治験を担当する医療機関と相談してください。
- iPad、スマートフォン、ノートパソコンなどよく触れるものの表面を、一般的な家庭用クリーニングスプレーやタオルを用いて拭いたり消毒して下さい。
- よく休み、十分に水分をとり、他者との接触を避けて下さい。
- 手を石鹸水で、少なくとも**20秒間**洗って下さい。
- 介助や世話をする人にも、あなたに触れる前に、手を石鹸水で少なくとも**20秒間**洗ってもらって下さい。
- 自分の目、鼻、口に触れるのを避けて下さい。
- 公共の場所で人が良く触れる表面（エレベーターのボタン、取っ手、手すり、握手など）を避けて下さい。何かに触れなければならない時は、ティッシュペーパーや袖で手や指を覆って下さい。
- 公共の場所で何かに触れた後には、手を洗って下さい。
- 咳やくしゃみをする時はティッシュペーパーを用い、それをごみ箱に投げ捨てて下さい。

- できるだけ自宅にいて下さい。
- 他人との連絡には、電話か電子メールを用いて下さい。体調が悪くなったら、友人、家族、隣人、地域の医療従事者に援助を求める必要があります。
- **NSAIDs**（非ステロイド性消炎鎮痛薬）と **ACEi**（アンギオテンシン変換酵素阻害剤、**#**）が **COVID-19** 感染のリスクや病状の重症度を高めるという懸念は、発展段階にあるもので不明確です。これらの薬剤を中止するあるいは開始する際には、自身の医療機関にコンタクトを取って下さい。現時点最も重要なのは、感染を防ぎ、他者との接触を避けることです。

訳者注 : ACE 阻害薬とも呼ばれる、高血圧の治療に用いる薬。

感染の可能性に備えて次のステップを踏みましょう：

- 地域で **COVID-19** のアウトブレイクが起き、長期間にわたり自宅にとどまる必要がある場合、自身の医療機関にコンタクトを取り、定期的な処方薬を余分に得て手元に置いておくことについて問い合わせして下さい。
- 発熱や他の症状に対応するために、市販薬や生活用品（ティッシュペーパーなど）を確保して下さい。ほとんどの人は自宅で **COVID-19** から回復できるでしょう。
- 長期間に渡り自宅で過ごす準備のため、十分な家庭用品や食料品を手元に確保して下さい。
- 呼吸に関する懸念や気道管理に関する疑問に関しては、こちらへコンタクトを取って下さい（**\$**）：

Zvi Grunwald, M.D.

The James D. Wentzler Professor and Chairman Emeritus
Department of Anesthesiology
Thomas Jefferson University and Hospitals

Tel: 215-955-6161

Cell: 215-206-7362

Fax: 215-923-5507

Email: zvi.grunwald@jefferson.edu

\$ 訳者注 : Zvi Grunwald 氏は米国の麻酔科医です。まずは主治医と相談することをお勧めします。

これらの推奨は急速に変化しています。定期的にアップデートするように全力を尽くします。

訳者注 : この資料は、**FOP** の診療に携わる専門家の国際的な組織である **ICC on FOP** (**International Clinical Council on FOP**) が作成したものを、東京大学リハビリテーション科の芳賀信彦が翻訳したものです。この翻訳の正確性については、**ICC on FOP** が保証するものではありません。